

国際子ども図書館 講演会（10月11日）開催のお知らせ

## いま、スペイン語圏の子どもの本は？

### シリーズ・いま、世界の子どもの本は？(第8回)

国立国会図書館国際子ども図書館では、一般社団法人日本ペンクラブとの共催で、世界各国の児童書に関するイベントを「シリーズ・いま、世界の子どもの本は？」と題して開催しています。シリーズ第8回は、10月11日（土）に、「いま、スペイン語圏の子どもの本は？」としてスペイン語圏の児童書の魅力をご紹介します講演会を開催します。

#### 開催概要

- 主催** 国立国会図書館国際子ども図書館・一般社団法人日本ペンクラブ  
**講師** 宇野和美氏（翻訳家）  
**司会** 森絵都氏（作家、日本ペンクラブ理事・「子どもの本」委員会委員長）  
**日時** 2014年10月11日（土）14時～16時  
**会場** 国立国会図書館国際子ども図書館 3階ホール  
（東京都台東区上野公園12-49）  
**対象** 中学生以上（定員100名）  
**参加費** 無料  
※参加には事前のお申込みが必要です（9月25日締切）。  
申込方法は次のページをご覧ください。



一般社団法人日本ペンクラブ・国立国会図書館国際子ども図書館共催



お問い合わせ先：国立国会図書館国際子ども図書館 企画協力課企画広報係  
電話：03-3827-2040（直通）

**【講師略歴】****宇野和美（うの かずみ）**

翻訳家。東京外国語大学スペイン語学科卒業、バルセロナ自治大学修士課程修了。出版社勤務を経て、スペイン語の翻訳家となる。「日本ラテンアメリカ子ども本の会（CLIJAL）」の発起人の一人として、子どもの本を通じて日本とラテンアメリカをつなぐ活動も行っている。訳書に、マルタ・カラスコ「むこう岸には」、ジョアンヌ・オッペンハイム「ポインセチアはまほうの花」、アルフレッド・ゴメス＝セルダ「雨あがりのメデジン」、ハビエル・セルカス「サラミスの兵士たち」などがある。

**【申込方法】**

定員 100 名（申込が定員を超えた場合は抽選）

下記の方法でお申し込みください。

**●往復はがき 9月25日（木）必着**

「往信用裏面」：以下の必要事項をご記入ください。

- ① 住所・氏名（ふりがな）
- ② 参加人数（1枚のはがきで2名まで。2名の場合はそれぞれの氏名を必ず明記してください。）
- ③ 電話番号
- ④ 「講演番号6 いま、スペイン語圏の子どもの本は？」

「返信用表面」：郵便番号・住所・氏名をご記入ください。

宛先：〒110-8615 東京都台東区東上野 4-5-6

台東区役所文化振興課内「上野の山文化ゾーン」係

**●インターネット 9月25日（木）締切**

台東区ホームページ（<http://www.city.taito.lg.jp/>）のトップページから

以下のページにアクセスし、専用のフォームからお申込ください。

「文化・観光情報」>「文化・芸術への取り組み」>「上野の山文化ゾーン」  
>講演会シリーズ

この講演会は、台東区「上野の山文化ゾーンフェスティバル」に参加しています。

\*詳細については、国際子ども図書館ホームページもご参照ください。

<http://www.kodomo.go.jp/event/event/event2014-09.html>

※報道に際して国立国会図書館国際子ども図書館の名称を表記する場合は「国際子ども図書館」のように略さずに「国立国会図書館国際子ども図書館」と表記していただくよう、お願い申し上げます。